

環境報告書 2017 社長ご挨拶



2016年度より新しい中期経営計画「ジャンプNIIGATA2016」がスタートしました。孤立、格差、対立、分裂、革新などをキーワードとする不透明で変化する世界の中で、環境的、地政学的、経済的、競争的なリスクが増々高まってきています。我々を取り巻くこのような変化の中で状況を見極め、持続可能な社会を実現するために自らが貢献すべきことを、ぶれずに実行していくことが重要であると考えています。

新潟原動機は広く海に陸にディーゼルエンジンなどをキーハードとしたパワーシステムの提供を通じて、社会に安全・安心・信頼という価値を提供しています。環境性能を高めた新しい商品である「高効率ディーゼルエンジンV28AHX」「船舶用デュアルフューエルエンジン28AHX-DF」「発電用高効率ガスエンジン28AGS」などが確実に社会に受け入れられ、これらの商品が社会に貢献し始めています。商品の環境性能向上の追及、それらを提供する環境負荷低減に寄与する強いモノづくり、ライフサイクルを通じた環境負荷の低

減、いきいきとした職場づくり・人づくり。これらは「ジャンプNIIGATA2016」のベースとなる考え方です。計画の実行とその成果によって多様化する社会のニーズに応え、さらにそのニーズを先取りしていくことが出来ると考えています。

事業活動の全てにおいて「全員参加」「社員一人ひとりが主役」「経営資源の投入」を通じて継続的に業務パフォーマンスの向上を図り、法令を順守し、お客様、取引先、地域社会などからの要請に応じて信頼される会社を目指します。

ここに環境報告書2017を発刊し、新潟原動機の社会・環境に対する活動を報告します。

今後とも弊社の活動に対しまして、ご指導・ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

新潟原動機株式会社
代表取締役社長 本山 和彦